

ともしび ブダより

第104号



社会福祉法人

依田窪福祉会

事業別連絡先一覧

●法人本部 ☎85-2202

[E-mail] info@yodakubofukushikai.jp

[U R L] <http://www.yodakubofukushikai.jp/>

●依田窪特別養護老人ホーム
●短期入所生活介護事業 } ☎85-2218

●依田窪福祉会居宅介護支援事業 ☎85-2047

●ヘルパーステーションこすもす ☎85-0098

●デイサービスセンター 長門 ☎68-0226

●小規模多機能型居宅介護 大門の家 ☎41-2123

●デイサービスセンター 和田 } ☎88-0077

●高齢者生活福祉センター

●グループホーム和田 ☎88-0088

特別養護老人ホーム ともしび



新年会

踊りや書き初めなどユニットごと
それぞれの催しを楽しみました
今年も素敵な一年の幕開けです



節分(豆まき)

『鬼は外!福は内!』力いっぱい豆をまき、
今年一年の無病息災を願いました
皆さんの表情が生き生きしていました

春よこい

2月にしては暖かい日、春一番を肌で感じました。
本格的な春の到来が待ち遠しいです。



ひなまつり

ご寄附頂いたひな人形の前で、穏やかな笑顔での
記念撮影

防災訓練

施設全体で毎年恒例の防災訓練を行いました。消火器の使い方や心肺蘇生法を学びました。



八重桜

敷地内の八重桜が今年もきれいに咲きました

ヘルパーステーションこすもす

昨今は全国的にひとり暮らしの男性高齢者が増えているそうですが、当事業所でも男性のひとり暮らしのご利用者が以前よりも多くなりました。積極的に家事をされる男性のご利用者もいらっしゃいますが、慣れない家事に戸惑っておられる方も少なくありません。ヘルパーは自宅での生活が継続できるように援助を行います。基本的にはご自身で生活するための支援を目指しています。不慣れな家事をヘルパーと一緒にこなしたり、ご自身で出来ることはご自身で行なったりすることで、長く自宅で生活することができます。自宅で暮らすということは社会的な繋がりも維持する

ことができ、結果として『生活の質』も上がるようになります。また私たちは、生活状況や健康状態の変化に対応してケアマネジャーや関係機関との連携を図り安心した生活が送れるようにサポートしていますので、心配なことがあれば訪問時にご相談いただければと思います。

ヘルパーステーションこすもすでは、長和町、上田市武石地域の広範囲を5名という少ない人数で訪問させていただいていましたが、地域の皆さんの支援に少しでもお役に立てるように、昨冬から1名増員してお伺いさせていただいています。これからも、どうぞよろしくお願いいたします

依田窪福祉社会居宅介護支援事業

居宅介護支援事業所では、昨年度、新たに2名のメンバーを迎え新体制で運営しております。みなさまは「ケアマネジャー」がどんな仕事をしているのかご存じですか？名前は知っているけど、どういう仕事か知らないという方も多いのではないのでしょうか。介護サービスは、まず認定調査を実施し、介護度が決定してから利用を開始できます。その後のお手伝いをするのが私たちケアマネジャーです。ご自宅などを訪問し、日ごろの様子を聞き取り、サービスの調整、内容や支援が適切なのかどうかを確認します。定期的に見直しの機会を設けご家族を含め、会議を開

催します。ケアマネジャーだけでなく、関わる事業者と、こういった目標でこれから支援させていただくかを決めます。忙しくても今後サービスを受けるにあたり非常に大切な会議ですので、声がかかりましたら調整いただきましてぜひ同席をお願い致します。最後に事業所からお知らせです。3月末で「相談支援事業花もも」を終了しました。これまでたくさんのみなさまにご支援賜りましたこと厚く御礼申し上げます。今後は関連機関等へのご紹介などの形で関わってまいります。引き続きご理解ご協力をよろしくお願い致します。

デイサービスセンター和田

何歳からでも筋肉は鍛えられる

大きく体調を崩すことなく、寒い季節を乗り切りました。そのパワーのひとつとなっているのが、積極的に行っている機能訓練、それに加えたペダル漕ぎです。年齢を重ねると筋肉が衰えるのは自然なこと。でも研究によれば、適切な筋力トレーニングを行えば、何歳でも、筋肉は応えてくれます。転倒リスクが減る、自立した生活を維持しやすくなる、さらには寿命そのものの延長に寄与する可能性も示されています。



一年中多くのウイルスと闘わなければならないこの頃ですが、ウイルスに勝ち、これからも元気に過ごせるよう筋肉貯金をしていきましょう。

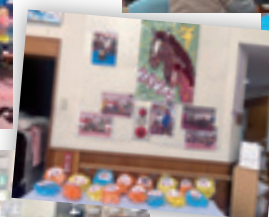
新しい年が始まりました。今年も元気いっぱい、活気のあるデイサービスを目指します。

「あ～、ここに来て良かった」

「また行きたい」

と安心していただける場所として、ご利用者一人一人が、長くご自宅で過ごせるよう、職員一丸となって支援していきます。

デイサービスセンター 長門



グループホーム 和田

家事仕事は、まかせて!

毎日の生活の中で家事仕事はみなさん率先して
行ってくださいます。
手慣れているため、とても早く仕上がっていきます。



おやつの時間にホットプレート
を使って、ホットケーキを作りました。
焼き上がりを楽しみにじっくり
待って、美味しくいただきました!



小規模多機能型居宅介護 大門の家



大門の家ではひな祭りをはじめ季節の行事を楽しんでいただいています。
ひな祭りでは空間を華やかに飾り付けて、皆さんの笑顔があふれる和やかな時間をすごしました。

また別の日にはご利用者同士で協力しながらお好み焼き作
りを行いました。声を掛け合いながら調理をすすめ、会話も弾
みいつも以上に賑やかなひとときとなりました。大阪出身の職
員による本場のお好み焼きを堪能しました!



大阪出身の職員による
本場のお好み焼きを堪能



依田窪特別養護老人ホームともしび

非常用発電機を設置しました(令和7年度事業)



近年の異常気象やあらゆる災害を想定して非常時の電源確保を目的とした大型非常用発電機の設置事業を完了しました。多目的ホール、大浴室、厨房、全ユニット全居室、空調機器や冷凍冷蔵庫、お部屋の照明に至るまで全ての消費電力について実態調査を行った上、100kVAという大きなサイズの発電機(ディーゼル)を設置し災害時の施設機能をバックアップします。BCP対策と福祉避難所(上田市・長和町)として機能強化を図る構成となりました。導入による安心感の高まりのほか、非常時に必要な電力供給設備が満足に整い、県の補助事業に感謝しています。地域で災害が発生した際の、要介護高齢者の避難場所として極めて重要な設備が整いました。

特養ともしび施設長 大島

活用補助金 (長野県地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金)	導入費用総額	24,310,000円
	補助金総額	15,922,000円

施設情報		能力	燃料タンク(760L)
施設種別	介護老人福祉施設	三相出力	80/100kVA
定員	入所50名+短期10名	単相出力	47/58kVA
所在地	上田市下武石776番地1	連続稼働	72時間以上

～お知らせ～

- この度、諸般の事情により、令和8年3月31日をもって「デイサービスセンター武石」の事業を終了しました。令和3年4月の当法人の運営開始から5年間、これまでたくさんの皆様に支えていただき、心から感謝申し上げます。
- 関係者の皆様にはご迷惑をおかけすることを心よりお詫びを申し上げますとともに、温かいご支援の中での苦渋の選択となりましたが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
- 当法人のデイサービス事業におきましては、デイサービスセンター長門、デイサービスセンター和田において安心してサービスが受けられるよう誠意をもって対応しております。
- 引き続き地域に根差した事業運営・福祉増進に尽力して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



ご寄附ありがとうございました。

令和8年1月 ●現金 匿名様
令和8年4月 ●現金 200,000円 上田市 匿名様
令和8年4月 ●現金 1,000,000円 東京都 田中榮子様

令和8年5月1日

発行者: 社会福祉法人依田窪福祉会 理事長: 吉池 順一 編集: 広報委員会 所在地: 〒386-0503 長野県上田市下武石776-1
TEL.0268-85-2202 FAX.0268-41-4200 E-mail: info@yodakubofukushikai.jp